

	<h2>「みんなが知りたい、コロナのこと」</h2> <h3>コロナ最前線の医師、保健所が知りたい情報を発信！</h3>
公開日	1月14日（金）
ところ	区公式ホームページ（ <a href="https://www.city.nerima.tokyo.jp/">https://www.city.nerima.tokyo.jp/</a> ）
<p>区は、最前線でコロナ対応している専門医のコラム「みんなが知りたい、コロナのこと」と、自宅療養者への対応や濃厚接触者の積極的疫学調査を行っている職員が出演する感染症対策動画を区公式ホームページに公開した。</p> <p>今年に入り、新型コロナウイルス感染症の区内感染者数は増加傾向にあり、今後もオミクロン株による感染の急拡大が懸念される中、コロナに関する最新の情報と基本的な感染症対策を周知する。</p> <p>コラムは、第5波までに分かった知見や最新情報について、区と関りのある5人の医師に執筆を依頼。「3回目接種に期待する効果」、「救急医療の現場で起きていること」、「子どもと新型コロナウイルス感染症」、「新型コロナウイルス感染後に症状が残ったら」、「オミクロン株による第6波に備えて 我々ができることは？」など、区民の方々が知りたいと思っている話題を取り上げる。現在、3つコラムを掲載しており、順次公開していく。</p> <p>動画は、これまでコロナ対応にあたってきた職員が自ら出演し、第5波の状況を踏まえたうえで感染症対策の基本をおさらいする内容。担当者は、「第6波をできるだけ小さく抑えるために、区民の皆さんには正しい情報を知り、新型コロナウイルスと賢く戦ってほしい」と話す。</p>	

【コラムのテーマと執筆者】（①・③・⑤を掲載中。②・④は、順次公開）

テーマ	執筆者
① 3回目接種に期待する効果	練馬区医師会会長／伊藤大介
② 救急医療の現場で起きていること	順天堂練馬病院／杉田学
③ 子どもと新型コロナウイルス感染症	大泉生協病院／齋藤文洋
④ 新型コロナウイルス感染後に症状が残ったら	練馬光が丘病院／小坂鎮太郎
⑤ オミクロン株による第6波に備えて 我々ができることは？	大阪大学医学部附属病院／忽那賢志（※）



▲練馬区医師会会長 伊藤 大介先生

※忽那賢志医師について

大阪大学大学院医学系研究科 感染制御医学講座 教授 区内在住  
 現在、練馬光が丘病院に週1回外来を開設し患者の診療にあたる。  
 その関係で区の医療関係者に、新型コロナウイルス後遺症について講義を実施。大阪に拠点があるが、「練馬区民なので、練馬区のお役にたてれば」と今回の記事依頼に応じていただいた。

【感染症対策動画のカット画像】



【問い合わせ】

練馬区 健康推進課 健康づくり係 電話03-5984-4624